

第2節 インターネットに関する保護者の認識

(1) 保護者のインターネットの危険性に関する啓発や学習

(a) 啓発や学習の経験の有無

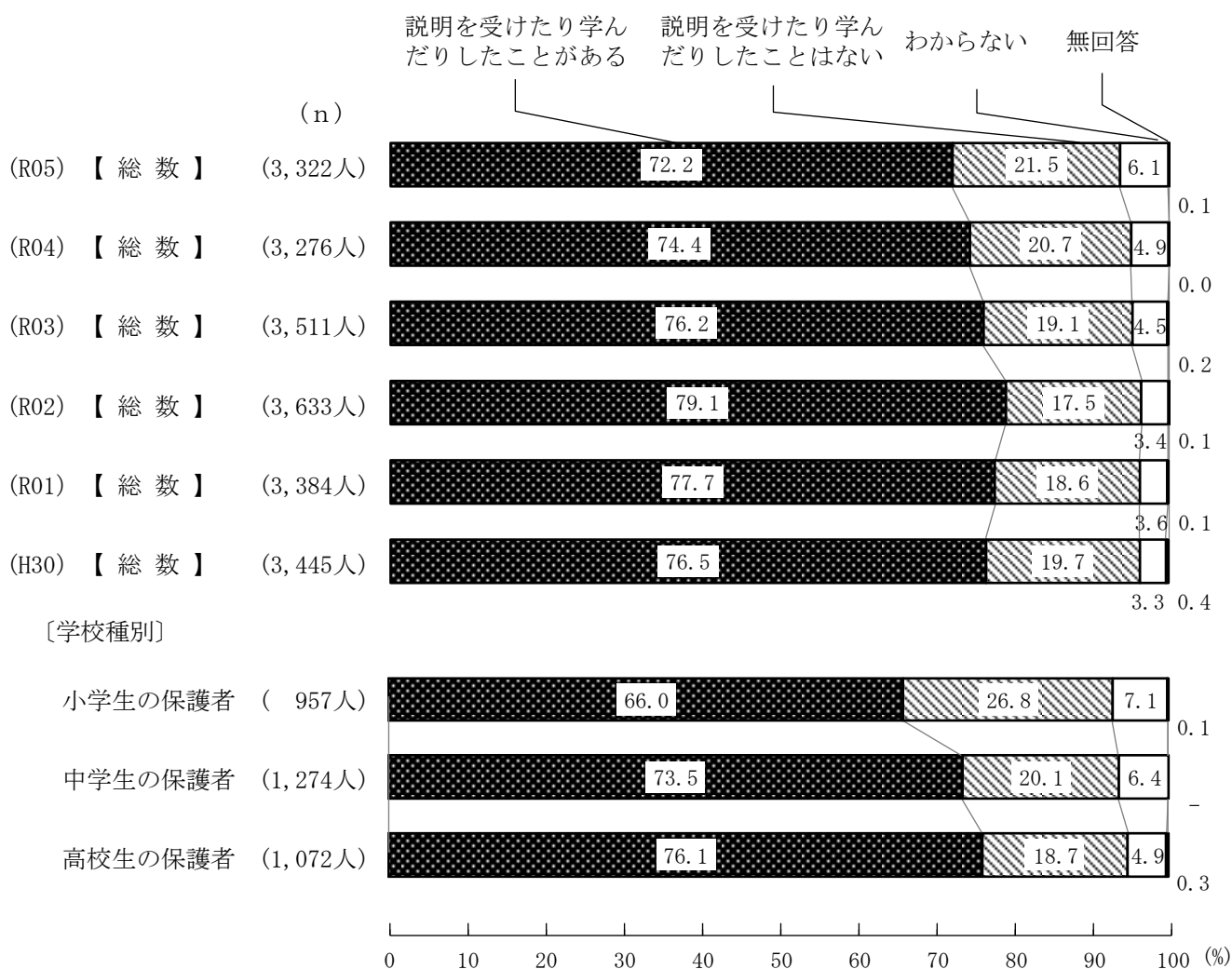
回答した全ての保護者(3,322人)に、インターネットの危険性について説明を受けたり学んだりした経験があるかを聞いた結果、「説明を受けたり学んだりしたことがある」は72.2%、「説明を受けたり学んだりしたことはない」は21.5%である。

学校種別にみると、「説明を受けたり学んだりしたことがある」と答えた者の割合は、小学生の保護者が66.0%、中学生の保護者が73.5%、高校生の保護者が76.1%である。

< 全員に >

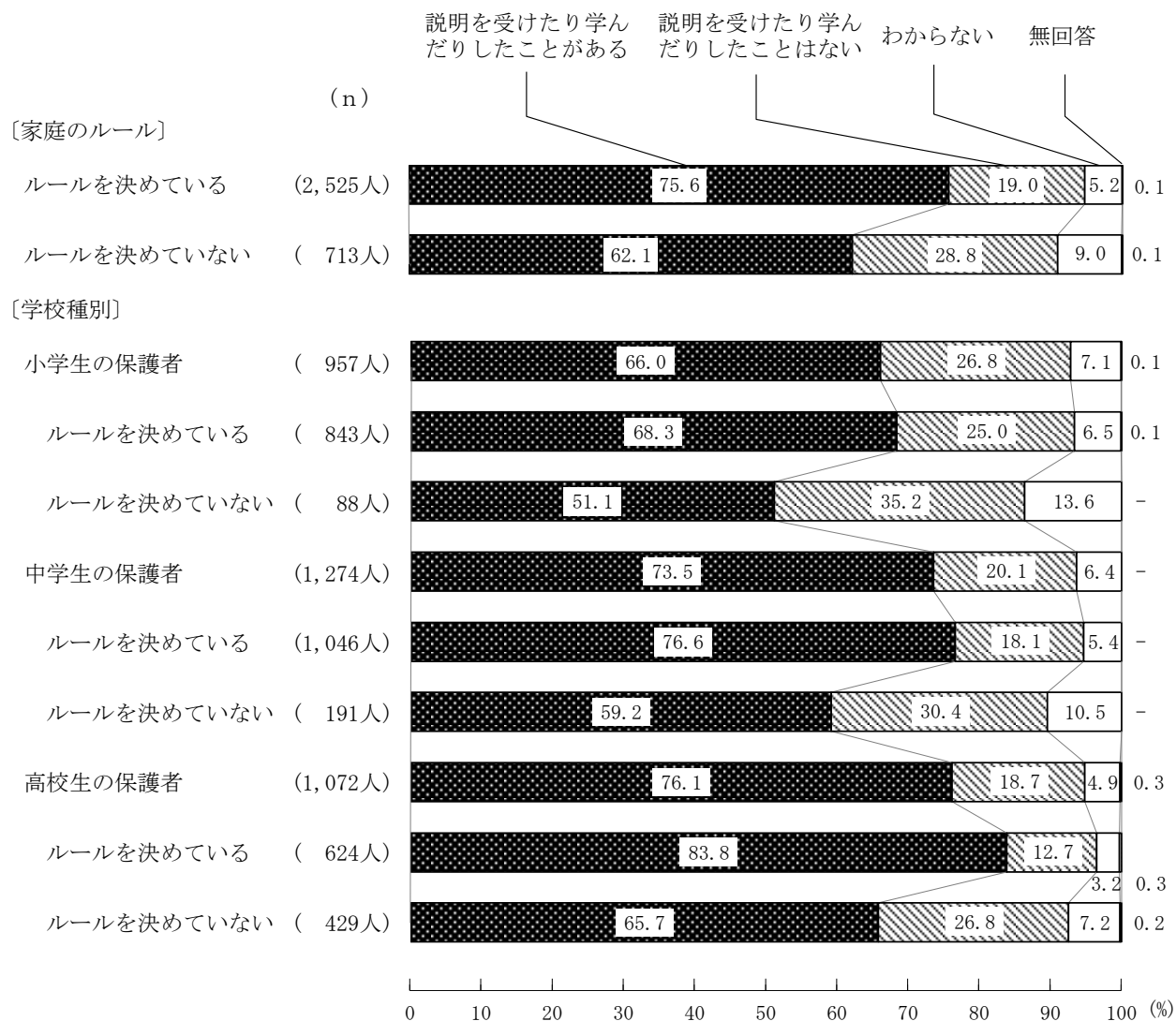
Q10-1 あなた(保護者自身)は、青少年に不適切なサイト(出会い系サイトやアダルトサイトなど)やネットいじめの問題など、インターネットの危険性について、これまで説明を受けたり学んだりしたことがありますか。(1つだけ)

図表 2-2-2-1a-1 啓発や学習の経験の有無(学校種別)



保護者の家庭のルールの有無（第2章 第1節(4)(a)）別にみると、「説明を受けたり学んだりしたことがある」は、家庭のルールを決めていると回答した保護者が75.6%、ルールを決めていないと回答した保護者が62.1%である。

図表 2-2-2-1a-2 啓発や学習の経験の有無
(家庭のルール・学校種別)

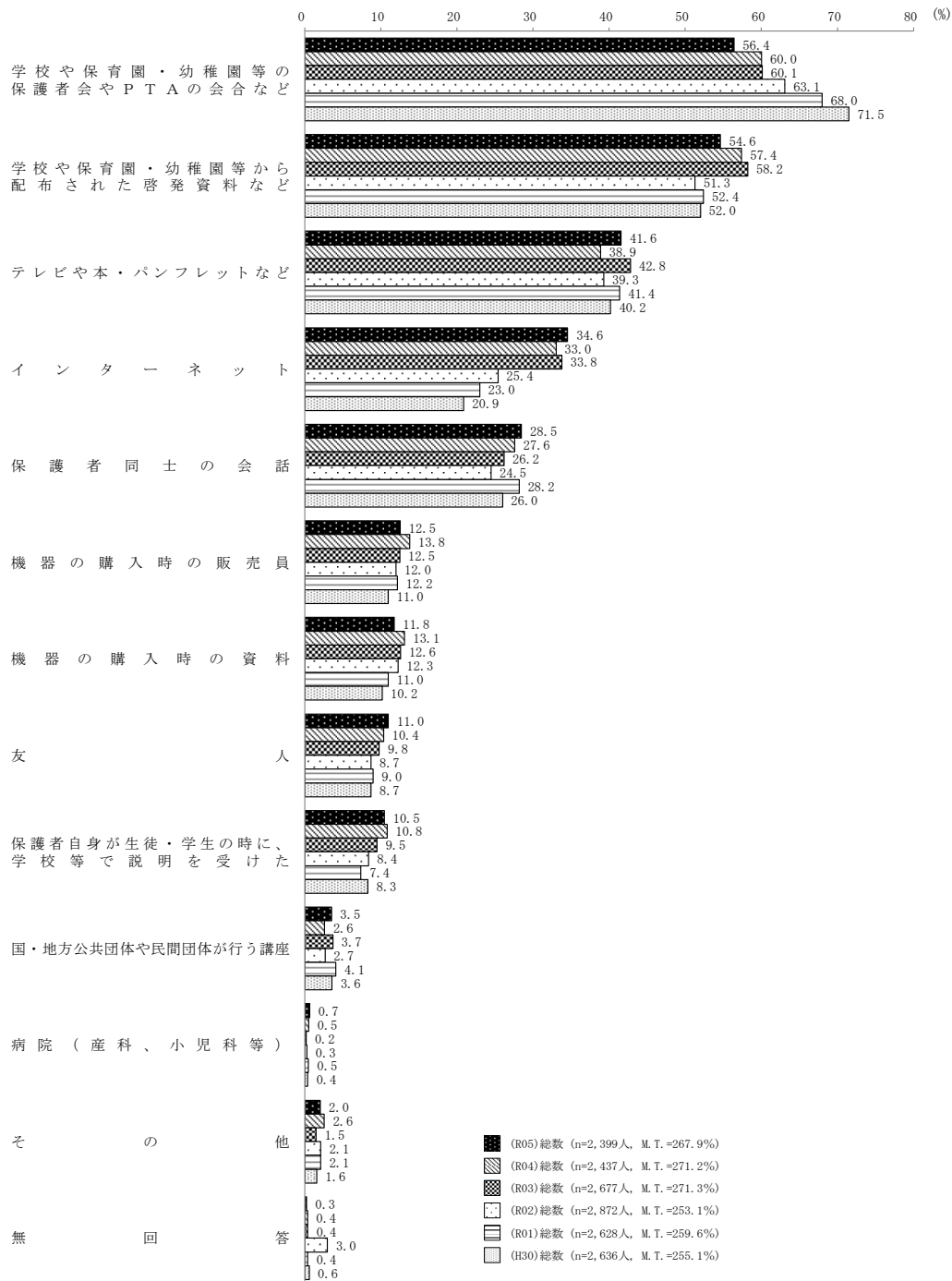


(b) 啓発や学習の機会

インターネットの危険性について説明を受けたり学んだりしたことがあると答えた保護者(2,399人)に、啓発や学習の機会を聞いた結果、「学校や保育園・幼稚園等の保護者会やPTAの会合など」が56.4%と最も多く、次いで「学校や保育園・幼稚園等から配布された啓発資料など」が54.6%、「テレビや本・パンフレットなど」が41.6%、「インターネット」が34.6%、「保護者同士の会話」が28.5%である。

<Q10-1で「1 はい」(保護者自身が説明を受けたり学んだりしたことがある)と回答した方に>
Q10-2 この中から、説明を受けたり学んだりした機会として、あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

図表 2-2-2-1b-1 啓発や学習の機会



学校種別にみると、「学校や保育園・幼稚園等の保護者会やPTAの会合など」は、小学生の保護者が43.8%、中学生の保護者が58.6%、高校生の保護者が63.8%である。

「学校や保育園・幼稚園等から配布された啓発資料など」は、小学生の保護者が51.1%、中学生の保護者が58.9%、高校生の保護者が52.2%である。

「テレビや本・パンフレットなど」は、小学生の保護者が44.6%、中学生の保護者が42.2%、高校生の保護者が38.5%、「インターネット」は、小学生の保護者が38.6%、中学生の保護者が36.2%、高校生の保護者が29.8%、「保護者同士の会話」は、小学生の保護者が32.4%、中学生の保護者が29.6%、高校生の保護者が24.0%である。

図表 2-2-2-1b-2 啓発や学習の機会（学校種別）

	n (人)	学校や 保護者会 や 保育園 や PTAの 会合など	学校 や 保育園 ・ 幼稚園 等 から 配布 され た 啓 発 資 料 な ど	国 ・ 地 方 公 共 団 体 や 民 間 団 体 が 行 う 講 座	病 院 （ 産 科 、 小 児 科 等 ）	機 器 の 購 入 時 の 販 売 員	機 器 の 購 入 時 の 資 料	友 人	保 護 者 同 士 の 会 話	テ レ ビ や 本 ・ パ ン フ レ ッ ト な ど	イ ン タ ー ネ ッ ト	保 護 者 自 身 が 生 徒 ・ 学 生 の 時 に 、 学 校 等 で 説 明 を 受 け た	そ の 他	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
(R05)【総数】	2,399	56.4	54.6	3.5	0.7	12.5	11.8	11.0	28.5	41.6	34.6	10.5	2.0	0.3
(R04)【総数】	2,437	60.0	57.4	2.6	0.5	13.8	13.1	10.4	27.6	38.9	33.0	10.8	2.6	0.4
(R03)【総数】	2,677	60.1	58.2	3.7	0.2	12.5	12.6	9.8	26.2	42.8	33.8	9.5	1.5	0.4
(R02)【総数】	2,872	63.1	51.3	2.7	0.3	12.0	12.3	8.7	24.5	39.3	25.4	8.4	2.1	3.0
(R01)【総数】	2,628	68.0	52.4	4.1	0.5	12.2	11.0	9.0	28.2	41.4	23.0	7.4	2.1	0.4
(H30)【総数】	2,636	71.5	52.0	3.6	0.4	11.0	10.2	8.7	26.0	40.2	20.9	8.3	1.6	0.6
[学校種別]														
小学生の保護者	632	43.8	51.1	3.6	1.1	9.8	9.7	14.2	32.4	44.6	38.6	11.4	2.7	-
中学生の保護者	937	58.6	58.9	3.5	0.4	13.7	12.1	11.5	29.6	42.2	36.2	9.9	2.0	0.3
高校生の保護者	816	63.8	52.2	3.4	0.6	13.6	13.2	8.0	24.0	38.5	29.8	10.0	1.6	0.4

(c) 啓発や学習の内容

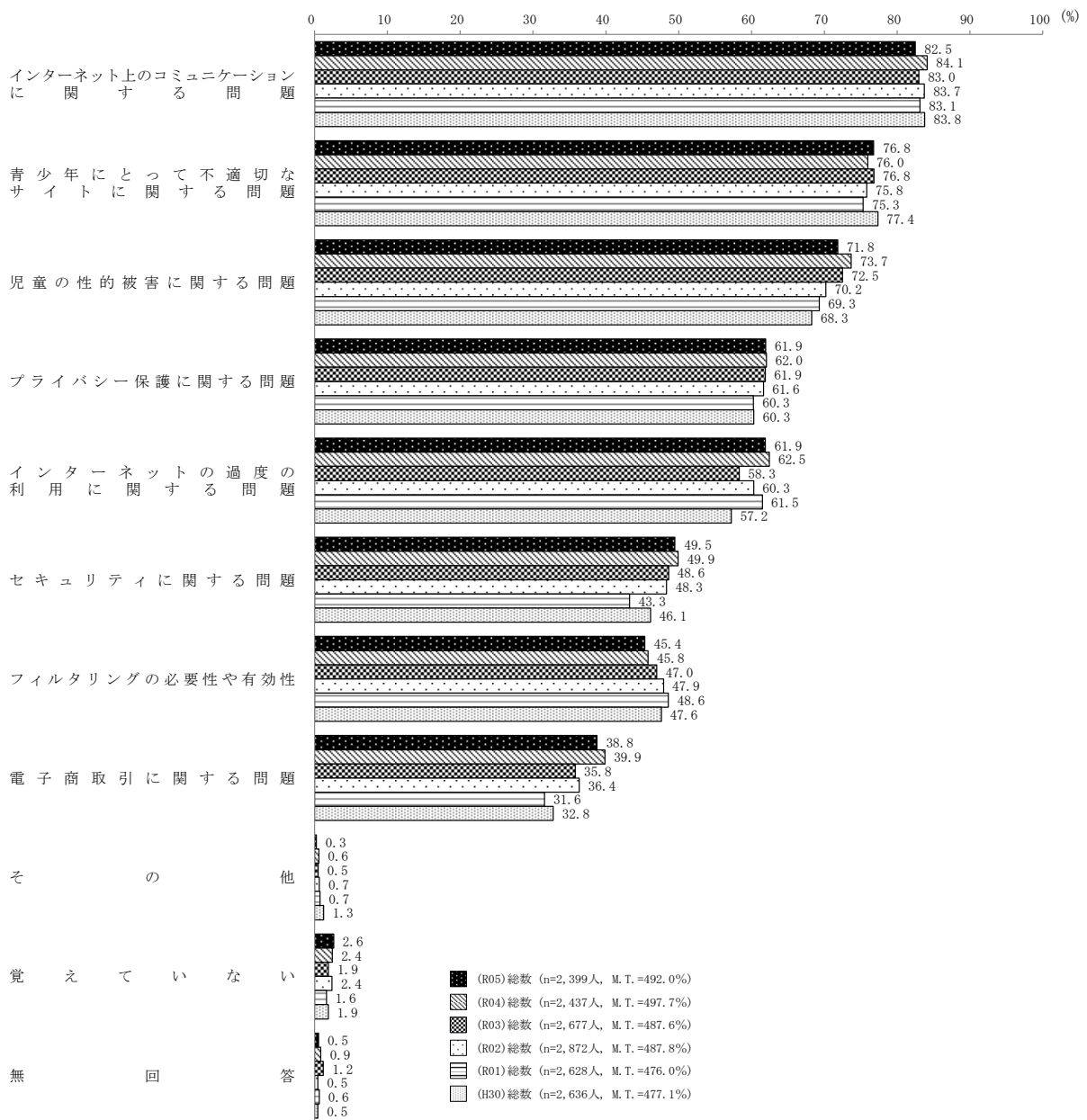
インターネットの危険性について説明を受けたり学んだりしたことがあると答えた保護者(2,399人)に、啓発や学習の内容を聞いた結果、「インターネット上のコミュニケーションに関する問題」が82.5%と最も多く、次いで「青少年にとって不適切なサイトに関する問題」が76.8%、「児童の性的被害に関する問題」が71.8%、「プライバシー保護に関する問題」及び「インターネットの過度の利用に関する問題」が61.9%である。

「フィルタリングの必要性や有効性」は、45.4%である。

＜Q10-1で「1 はい」(保護者自身が説明を受けたり学んだりしたことがある)と回答した方に＞

Q11 あなた(保護者自身)は、インターネットの危険性について、どのような内容の説明を受けたり学んだりしたことがありますか。この中から、説明を受けたり学んだりしたものとして、あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

図表 2-2-2-1c-1 啓発や学習の内容



学校種別にみると、「インターネット上のコミュニケーションに関する問題」は、小学生の保護者が 80.4%、中学生の保護者が 81.8%、高校生の保護者が 84.7%、「青少年にとって不適切なサイトに関する問題」は、小学生の保護者が 75.5%、中学生の保護者が 75.8%、高校生の保護者が 78.9%、「児童の性的被害に関する問題」は、小学生の保護者が 72.0%、中学生の保護者が 71.4%、高校生の保護者が 72.1%、「プライバシー保護に関する問題」は、小学生の保護者が 64.7%、中学生の保護者が 58.9%、高校生の保護者が 63.1%、「インターネットの過度の利用に関する問題」は、小学生の保護者が 63.3%、中学生の保護者が 62.8%、高校生の保護者が 59.8%である。

「フィルタリングの必要性や有効性」は、小学生の保護者が 47.2%、中学生の保護者が 45.1%、高校生の保護者が 44.2%である。

図表 2-2-2-1c-2 啓発や学習の内容（学校種別）

	n (人)	に青少年 に関する 問題	児童の 性的被害 に関する 問題	ケ ー ン シ ョ ン ネ ッ ト 上 の コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン に 関 す る 問 題	に イ ン タ ー ネ ッ ト の 過 度 の 利 用 に 関 す る 問 題	電 子 商 取 引 に 関 す る 問 題	プ ラ イ バ シ ー 保 護 に 関 す る 問 題	セ キ ュ リ テ ィ に 関 す る 問 題	フ ィ ル タ リ ン グ の 必 要 性 や 有 効 性	そ の 他	覚 え て い な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
(R05)【総数】	2,399	76.8	71.8	82.5	61.9	38.8	61.9	49.5	45.4	0.3	2.6	0.5
(R04)【総数】	2,437	76.0	73.7	84.1	62.5	39.9	62.0	49.9	45.8	0.6	2.4	0.9
(R03)【総数】	2,677	76.8	72.5	83.0	58.3	35.8	61.9	48.6	47.0	0.5	1.9	1.2
(R02)【総数】	2,872	75.8	70.2	83.7	60.3	36.4	61.6	48.3	47.9	0.7	2.4	0.5
(R01)【総数】	2,628	75.3	69.3	83.1	61.5	31.6	60.3	43.3	48.6	0.7	1.6	0.6
(H30)【総数】	2,636	77.4	68.3	83.8	57.2	32.8	60.3	46.1	47.6	1.3	1.9	0.5
[学校種別]												
小学生の保護者	632	75.5	72.0	80.4	63.3	39.7	64.7	50.8	47.2	0.3	2.4	0.9
中学生の保護者	937	75.8	71.4	81.8	62.8	37.1	58.9	48.1	45.1	0.4	3.0	0.4
高校生の保護者	816	78.9	72.1	84.7	59.8	39.5	63.1	50.1	44.2	-	2.5	0.4

(2) 保護者のインターネットの危険性に関して知りたい学習テーマ

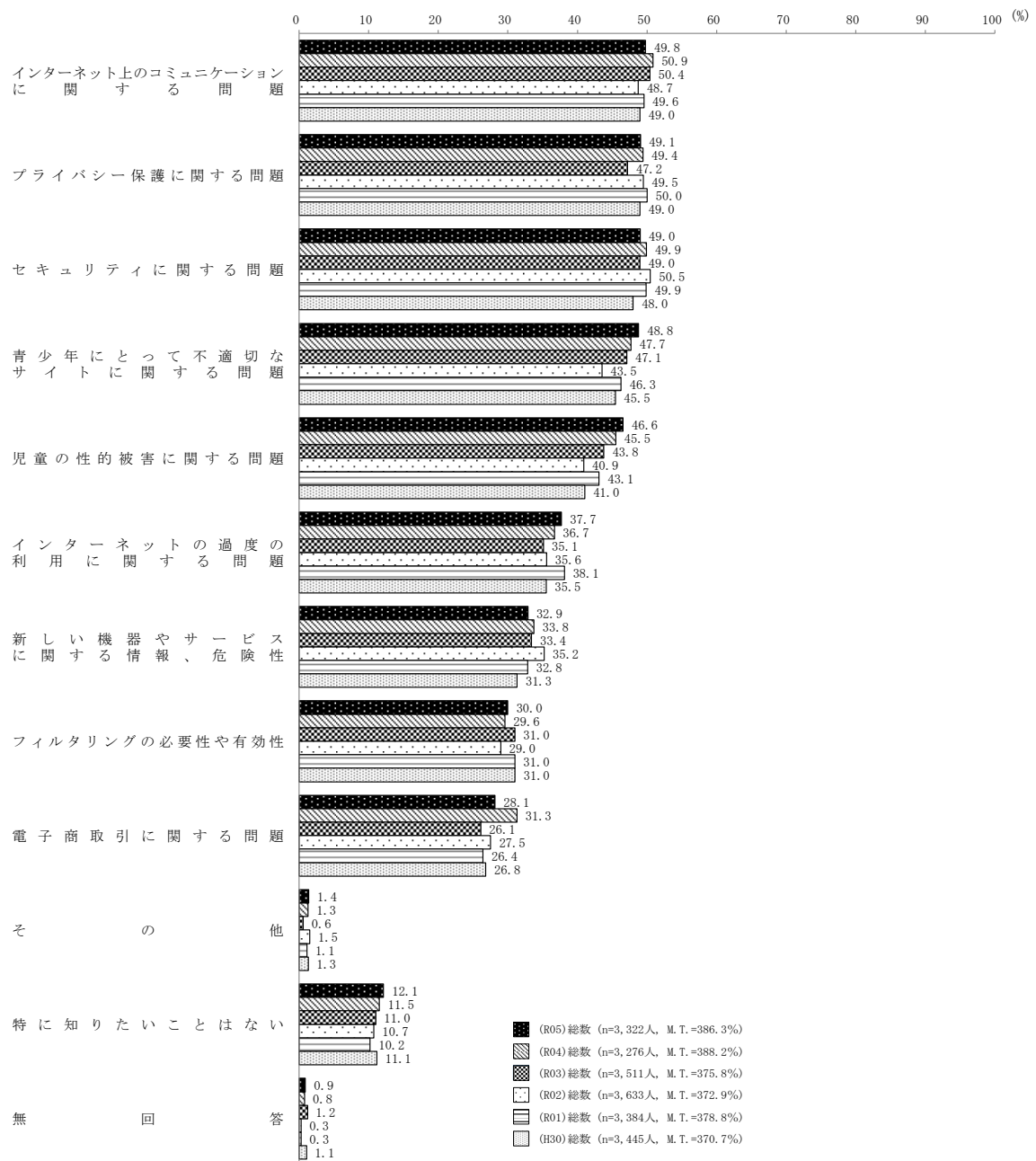
回答した全ての保護者（3,322人）に、インターネットの危険性に関する学習の機会があったとして、どのようなテーマが知りたいかを聞いた結果、「インターネット上のコミュニケーションに関する問題」が49.8%と最も多く、次いで「プライバシー保護に関する問題」が49.1%、「セキュリティに関する問題」が49.0%、「青少年にとって不適切なサイトに関する問題」が48.8%、「児童の性的被害に関する問題」が46.6%である。

「フィルタリングの必要性や有効性」は、30.0%である。

< 全員に >

Q12 あなた（保護者自身）は、インターネットの危険性に関する学習の機会があったとして、どのようなテーマが知りたいですか。この中から、あてはまるものをすべて選んでください。（いくつでも）

図表 2-2-2-2-1 保護者のインターネットの危険性に関して知りたい学習テーマ



学校種別にみると、「インターネット上のコミュニケーションに関する問題」は、小学生の保護者が 54.6%、中学生の保護者が 49.8%、高校生の保護者が 45.6%、「プライバシー保護に関する問題」は、小学生の保護者が 48.4%、中学生の保護者が 49.1%、高校生の保護者が 49.6%、「セキュリティに関する問題」は、小学生の保護者が 49.6%、中学生の保護者が 49.3%、高校生の保護者が 48.4%、「青少年にとって不適切なサイトに関する問題」は、小学生の保護者が 49.7%、中学生の保護者が 50.2%、高校生の保護者が 46.5%、「児童の性的被害に関する問題」は、小学生の保護者が 50.5%、中学生の保護者が 46.5%、高校生の保護者が 43.4%である。

「フィルタリングの必要性や有効性」は、小学生の保護者が 36.2%、中学生の保護者が 30.3%、高校生の保護者が 24.6%である。

図表 2-2-2-2-2 保護者のインターネットの危険性に関して知りたい学習テーマ（学校種別）

	n (人)	青少年にと つて不適切 なサイト に関する問 題	児童の性 的被害に 関する問 題	イン ター ネッ ト上 の コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン に 関 す る 問 題	イン ター ネッ ト の 過 度 の 利 用 に 関 す る 問 題	電 子 商 取 引 に 関 す る 問 題	プ ラ イ バ シ ー 保 護 に 関 す る 問 題	セ キ ュ リ テ イ に 関 す る 問 題	有 効 性 や フ ィ ル タ リ ン グ の 必 要 性 や	新 し い 機 器 や サ ー ビ ス に 関 す る 情 報 、 危 険 性	そ の 他	特 に 知 り た い こ と は な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
(R05)【総数】	3,322	48.8	46.6	49.8	37.7	28.1	49.1	49.0	30.0	32.9	1.4	12.1	0.9
(R04)【総数】	3,276	47.7	45.5	50.9	36.7	31.3	49.4	49.9	29.6	33.8	1.3	11.5	0.8
(R03)【総数】	3,511	47.1	43.8	50.4	35.1	26.1	47.2	49.0	31.0	33.4	0.6	11.0	1.2
(R02)【総数】	3,633	43.5	40.9	48.7	35.6	27.5	49.5	50.5	29.0	35.2	1.5	10.7	0.3
(R01)【総数】	3,384	46.3	43.1	49.6	38.1	26.4	50.0	49.9	31.0	32.8	1.1	10.2	0.3
(H30)【総数】	3,445	45.5	41.0	49.0	35.5	26.8	49.0	48.0	31.0	31.3	1.3	11.1	1.1
[学校種別]													
小学生の保護者	957	49.7	50.5	54.6	39.0	27.8	48.4	49.6	36.2	32.9	1.8	11.7	1.5
中学生の保護者	1,274	50.2	46.5	49.8	40.0	28.1	49.1	49.3	30.3	33.4	1.2	11.7	0.7
高校生の保護者	1,072	46.5	43.4	45.6	34.3	28.5	49.6	48.4	24.6	32.6	1.2	12.8	0.6

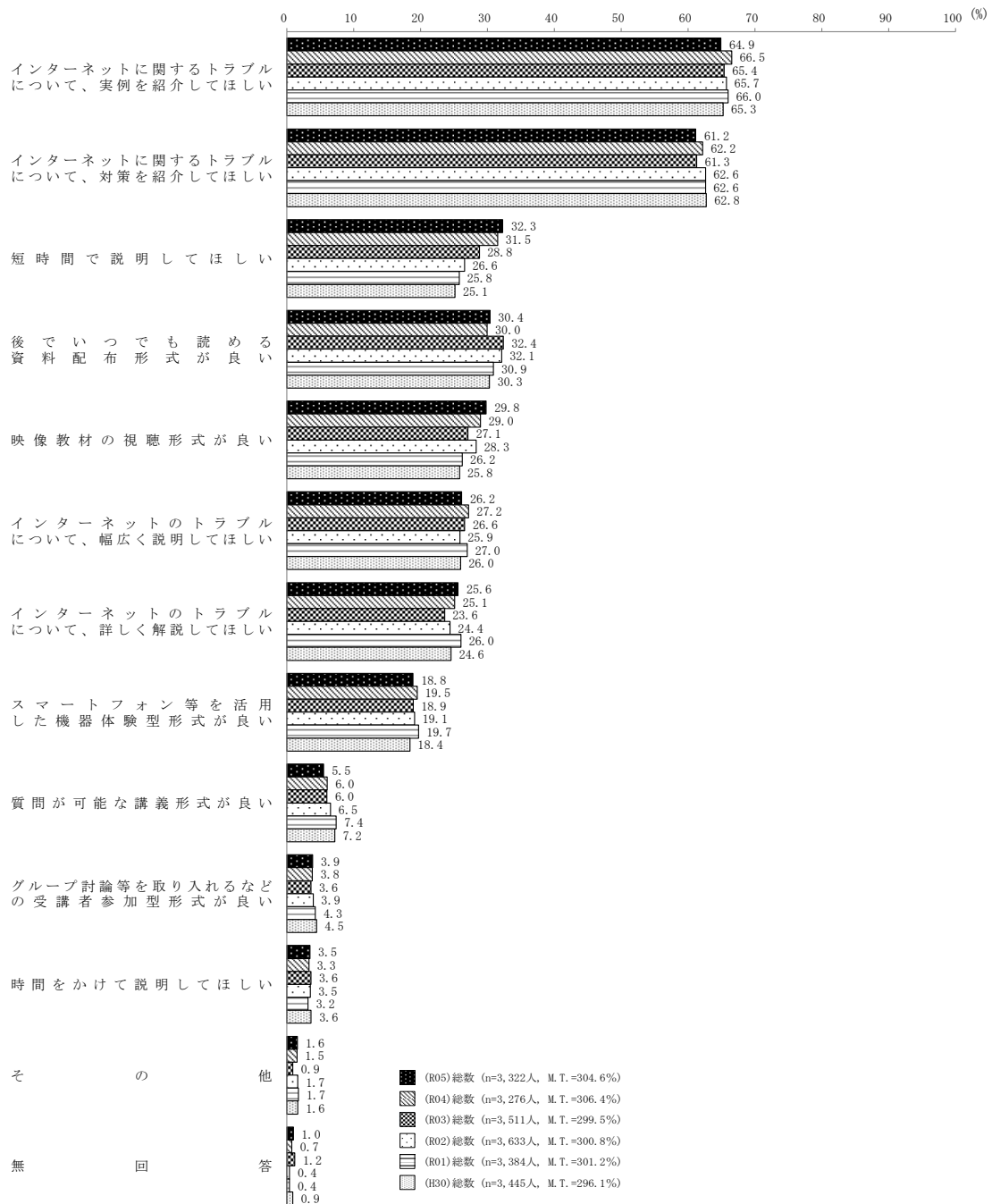
(3) 保護者のインターネットの危険性に関する学習内容や形式

回答した全ての保護者（3,322人）に、インターネットの危険性に関する学習について、どのような内容・形式で行われるのが良いかを聞いた結果、「インターネットに関するトラブルについて、実例を紹介してほしい」が64.9%と最も多く、次いで「インターネットに関するトラブルについて、対策を紹介してほしい」が61.2%、「短時間で説明してほしい」が32.3%、「後でいつでも読める資料配布形式が良い」が30.4%である。

< 全員に >

Q13 あなた（保護者自身）はインターネットの危険性に関する学習について、どのような内容・形式で行われるのが良いと思いますか。この中から、あてはまるものをすべて選んでください。（いくつでも）

図表 2-2-2-3-1 保護者のインターネットの危険性に関する学習内容や形式



図表 2-2-2-3-2 保護者のインターネットの危険性に関する学習内容や形式（学校種別）

	n (人)	インターネットに関するトラブルについて、実例を紹介してほしい	インターネットに関するトラブルについて、対策を紹介してほしい	インターネットのトラブルについて、幅広く説明してほしい	インターネットのトラブルについて、詳しく解説してほしい	短時間で説明してほしい	時間をかけて説明してほしい	映像教材の視聴形式が良い	質問が可能な講義形式が良い	スマートフォン等を活用した機器体験形式が良い	グループ討論等を取り入れるなどの受講者参加形式が良い	後でいつでも読める資料配布形式が良い	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
(R05)【総数】	3,322	64.9	61.2	26.2	25.6	32.3	3.5	29.8	5.5	18.8	3.9	30.4	1.6	1.0
(R04)【総数】	3,276	66.5	62.2	27.2	25.1	31.5	3.3	29.0	6.0	19.5	3.8	30.0	1.5	0.7
(R03)【総数】	3,511	65.4	61.3	26.6	23.6	28.8	3.6	27.1	6.0	18.9	3.6	32.4	0.9	1.2
(R02)【総数】	3,633	65.7	62.6	25.9	24.4	26.6	3.5	28.3	6.5	19.1	3.9	32.1	1.7	0.4
(R01)【総数】	3,384	66.0	62.6	27.0	26.0	25.8	3.2	26.2	7.4	19.7	4.3	30.9	1.7	0.4
(H30)【総数】	3,445	65.3	62.8	26.0	24.6	25.1	3.6	25.8	7.2	18.4	4.5	30.3	1.6	0.9
[学校種別]														
小学生の保護者	957	64.5	62.5	27.1	25.7	35.3	3.3	30.3	6.1	20.6	4.4	30.6	1.6	1.8
中学生の保護者	1,274	66.0	60.7	27.3	26.3	31.7	3.8	31.2	5.3	18.4	3.7	31.1	1.2	0.8
高校生の保護者	1,072	64.2	60.6	24.1	24.9	30.4	3.1	27.7	5.4	18.0	3.6	29.2	2.1	0.5

(4) 保護者のフィルタリングの認知度

回答した全ての保護者（3,322人）に、この調査に答えるまで、フィルタリングとは何かを知っていたか聞いたところ、「知っていた」が59.6%、「なんとなく知っていた」が35.2%であり、合わせると「知っていた（計）」は94.8%である。

「まったく知らなかった」は、4.5%である。

学校種別にみると、「知っていた」は、小学生の保護者が52.6%、中学生の保護者が62.6%、高校生の保護者が62.2%である。

< 全員に >
Q14 あなた（保護者自身）は、この調査に答えるまで、フィルタリングとは何かを知っていましたか。この中から、1つだけ選んでください。
 （注）5ページの「フィルタリングとは」をご覧ください。ご回答ください。

図表 2-2-2-4-1 保護者のフィルタリングの認知度（学校種別）

